



スカウト保護者・スカウトの声



ビーバー隊(小学1年生)保護者

初めての参加は春の芝そりでした。普段では味わえないダイナミックな芝そりと聞いて子どもと数日前からワクワクしていました。当日は想像以上の長さに驚き、しかもそのコースを作ってくれていたのがボーイ隊のお兄さんたちだった事に更に驚きました。子どもは怖がってなかなか滑れませんでした。お兄さん達が怖くないようにサポートしてくれたおかげで子どももたくさん遊べて大満足でした。うちの子は一人っ子なので大きなお兄さん達に優しくしてもらったことがとても嬉しかったようです。いつかうちの子どもあんなお兄さんになれたらと8団に入団を決め、毎回楽しく活動しています。

カブ隊(小学4年生)保護者

我が子は引っ込み思案で活動に馴染めるかとても不安でしたが、初めての体験の時からリーダーやスカウト達がとても温かく迎えてくれて、我が子が少し困ったようになるとすぐに声をかけて助けてくれていました。おかげで今も楽しく活動をしています。カブ隊に入って2年が経ちますが、入隊時より声が大きくなり、しっかり自分の意見を言えるようになってきました。学校でも自分からお友達に声をかける場面が増えたそうです。来年はカブ隊の最高学年で「組長」になれるのが待ち遠しいそうです。

ボーイ隊(中学2年生)保護者

ビーバー隊から始めて8年が経ちボーイ隊の最高学年になりました。今まで周りに支えられて活動してきた息子が班員を引っ張る立場になり責任感が強くなったように思います。人に言われないと行動できなかつた息子ですが、キャンプや長距離ハイク、様々な活動を通して視野も広がり、自分の事だけでなく、班員の為、隊の為に自主的に行動できるようになってきました。

中学生、勉強、部活との両立は正直難しく活動になかなか参加できない事もあります。これから今しかできない事に全力で向かってほしいです。

ベンチャースカウト(高校1年生)

ベンチャー隊はボーイ隊までに得た技能や経験を活かして、スカウトそれぞれでプロジェクトを実施するようになります。ボーイスカウトの目的である「よりよき社会人の育成」に向けてリーダーシップや自己表現、自己解決スキルを向上できるようなプロジェクトを一人、時には仲間と一緒に考えて活動内容を細かく計画していきます。

このような活動を通じて学校などでも自分に自信を持って発言、行動できるようになりました。ボーイスカウトだからこそ身に付けられたと実感しています。

今後も仲間と一緒に成長していける事を楽しんでいきたいです。

保護者の声は体験会で直接聞くこともできます、ぜひ一度足を運んでみてください